

参加  
無料

## 現場力強化・生産性向上「中小企業塾」7月セミナー

主催:(公財)佐賀県地域産業支援センター 共催:佐賀県産業スマート化センター

技能の伝承  
コスト削減

# 匠の技をAIに伝承させる

画像検査 AI「HORUS AI(ホルス エーアイ)」の活用セミナー

### ○開催目的

近年、少子高齢化や人手不足といった問題があるなか、製造業では技術力の先細りが懸念されています。その中でも、ベテランからの技能継承が課題となっており、伝承についてはマニュアル化等が行われていますが、最近では AI によって職人的な技術、思考をデータ化しようとする動きが出ています。

本セミナーでは、ベテラン目視検査員の経験や技術を深層学習することができる『HORUS AI』により、目視検査に必要な検査員の数を最小限に維持することが可能となり、検品ラインを省人化させ、目視検査における人手不足解消を実現した事例等を紹介する内容となっております。

《開催日時》令和元年7月23日(火) 13:30 ~ 15:30

《場所》(公財)佐賀県地域産業支援センター 2F 研修室(佐賀市鍋島町八戸溝 114)

《定員》20名程度(製造業及び AIに興味がある方)

《講師》株式会社アドダイス (東京都台東区上野5-4-2 IT秋葉原ビル1階)  
代表取締役 伊東 大輔 氏 <https://www.ad-ddice.com>

### ○HORUS AI (ホルスエーアイ) とは

- 検査画像をユーザー自身が人工知能(AI)を使って学習させる事により、技能の継承、検査品質向上、検査品質の均一化、検査コストの削減を実現できます。(人が判断できることは AI が判断できる、システムを単純化できる)
- 従来の画像検査 AI は、検査員の「長年のカンと経験」から生まれる高度な技術をシステム化することが困難でしたが、HORUS AI は深層学習技術等を利用してため、プログラムレスで AI が自ら学習を行い目視検査の精度をより高めることが可能となっております。

### ○セミナーの内容

※都合によりカリキュラム内容が変わる場合がありますので、ご了承下さい。

#### スケジュール

- 13:30 挨拶
- 13:35 深層学習 AI(レベル 4)技術について  
(人の代わりに AI が判断を実施し、システムを単純化できる等)
- 14:30 HORUS AI の基礎知識、事例紹介等  
~
- 15:30 終了



○主な利用シーン



利用イメージ（目視検査ライン）



Before

人の限界!!

疲れてきたな。眠いぞ。  
さっきは厳しく見ていたが。。

課題の解決



- 24時間365日の検査
- 無理/無駄/ムラ
- パートの求人難

17

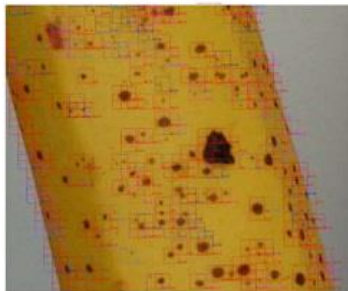
After → HORUS AI →



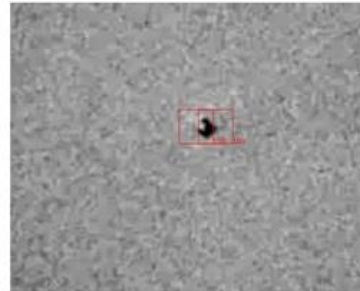
©2018 ad-dice Co., Ltd.



生産ライン導入例①  
外観検査（傷・汚れ等）  
（バナナを検査した場合）



生産ライン導入例②  
X線検査装置との連動（異物混入）  
（粉体を検査した場合）



「匠の技を **A /** に伝承させる」セミナー

申込書 FAX : 0952-34-4412 (公財) 佐賀県地域産業支援センター行

事業所名		T E L	- -
F A X	- -	メ - ル	
所在地	〒		
参加者	役職	ご氏名	

- 1.この申込書は、「匠の技を AI に伝承させるセミナー」の開催に当たり参加者を確認するためにのみ使用し、その他の目的には使用しません。
- 2.予定変更があった際には、その旨を連絡しますので、電話、FAX、メールの何れかを記載して下さい。

○この件の問合せ先

経営支援部 経営改善支援課 坂下 TEL:0952-34-4422